

第4回峡南医療センター企業団介護老人保健施設ケアセンター いちかわ在り方検討審議会会議議事要録

日 時：令和8年7月28日（火） 17：53～18：40

場 所：富士川病院2階大会議室

出席者：

審議会委員：8名 3名欠席

市川三郷町：3名

富士川町：2名

企 業 団：企業長、経営管理局長、総務人事部長、富士川病院事務部長

市川三郷診療所兼ケアセンターいちかわ事務部長

サンビューふじかわ事務部長、経営企画部主幹係長

総務人事部主幹係長（記録）

件 名：第4回峡南医療センター企業団介護老人保健施設ケアセンター
いちかわ在り方検討審議会

進行：総務人事部長

1 開会 ⇒ 総務人事部長

2 議事要録の確認

しおかわ福寿の里とケアセンターいちかわの比較における表現が逆になっている箇所について訂正を依頼した。

3 議事

峡南医療センター企業団介護老人保健施設ケアセンターいちかわ在り方検討審議会設置条例の規程により会長が議長を務めることになっているため藤原会長が務めた。

進行：会長

- ・議題の前に、前回石原委員から要望のあった、しおかわ福寿の里の状況に関する調査結果について山田局長が資料に基づき説明

【質疑・意見】

・委員

令和6年度だけが特異であることが確認できた。もっと早い段階でこの検討があればなお良かった。サンビューふじかわの参考にしてもらいたい。

（1）介護老人保健施設の在り方に関する答申書（案）について

- ・答申書（案）の構成、内容について会長が説明

【質疑・意見】

・委員

答申書を繰り返し読んだが、結論に至るまでの検討経過が読み取れ、十分検討したことが分かる内容となっている。記載内容に漏れは感じない。文章表現は、やや硬く簡素化の余地はあるものの、特段の問題、違和感はない。

- ・委員

個別提言と附帯意見の区別が不明確と感じ、全て提言として扱うことも検討したが、答申書としては問題ない。審議会解散後の答申の実行状況のチェック体制について懸念している。審議会の答申の企業団議会への報告や実施状況の確認方法はどのように考えているか。

- ・経営管理局長

秋にサウンディング型市場調査を実施し、11月中旬頃に実施結果の概要を公表するので、12月の執行部会議で最終的な基本方針を決定したい。その基本方針に基づき、利用者家族への説明を行った後、移譲先法人選定に対する公募要項等を審議するための条例案等も策定するので、この段階で3者会議、企業団議会に諮り、最終的な公募内容を決めていく予定である。8月には企業団議会の定例会があり、全員協議会の中で現在の進捗状況の報告をする予定であるので、今回の答申が最終的に決定したものについては、議会にもお示しすることができる。議会のほうで意見等が出た場合には、審議会委員の皆さまにもお知らせするようなことを考えていきたい。

- ・会長

これだけ審議会を開催して答申したので、議会から答申内容や今後の進め方について意見が出ても前に進まないの、意見としては取り上げるとしても、計画を変更することのないよう、企業団の立場できちっと進めていただきたい。丁寧な審議を尽くすということで、外部の目を含めてみても、やはり他に道はなく、審議会の答申が否定された場合のオプションとしては構成町から負担金を出してもらわなければいけないという形になるので、そこも含めて、毅然と交渉していただきたい。審議会でも慎重に審議して、やはりこの検討結果が妥当であることは自信を持っており、どのような審議会メンバーを置いても最終的には同じような結論にしか達しないという確信のもと、責任をもってこの答申書をまとめている。それぞれの委員が慎重に検討したが、やはり他の結論はなく、もう一回検討をと言われても結論は変わらないということを、しっかり伝えていただきたい。

4 その他

- ・委員

今年度、診療報酬改定があったが、全国的な様子を見ると、資材や医療機器等の値上がりのほうが上回っていて、改定だけでは追いつかないと聞いているが、診療報酬改定により経営が良くなるような見込みはあるか。

- ・経営管理局長

6月分の月次決算がまだ出ていないので、状況はつかめていない状況である。介護報酬改定の影響については、今までのものを補填するような形となっているので、これまで持ち出しのほうが大きかったの、今回の介護報酬改定で老健の経営が良くなるということはある得ない状況である。

- ・富士川病院事務部長

全体で3%の改定率ということで、見込みで収支上のシミュレーションはしているが、主に入院収益については増収が見込めると考えている。外来収益については、再診料等も見直しがされているが、あまり大きな増収にはならないと思う。1日平均121人の入院が損益分岐点であり、そこを目標としているが、今回の診療報酬改定でそこが賄えるかというと、そのハードルは非常に高く、目を見張るほどの増収にはつながらないと考えている。

5 閉会⇒総務人事部長